

## 高原の風に吹かれて

### 地域資源を使った“特産品”大募集！

新しく「富士見町特産品開発推進交付金事業」を実施します。これは、地域の資源を使った特産品で夢や希望の持てる物、新しい感覚の製品を開発し地域活性化に貢献できる物、特産品として販売可能な物を開発することに対して積極的に応援し奨励をする事業です。審査会で評価の高い製品には1件あたり最高10万円を交付します。町は採用製品のPRを積極的に進め、販売拡大のお手伝いをします。製品開発が夢づくり、技づくり、販路づくりへのかけ橋となることがねらいです。

具体的には富士見町産の素材を活かした食品や伝統的な郷土料理の復活と製品化、特徴のある工芸品、アイデア製品など、富士見の特徴を生かしたものならどのようなものでも結構です。募集期間は2月末までです。

審査会は3月上旬を予定しており、応募者には、審査会において製品のPRをしていただきます。夢のあるものや楽しいもの、懐かしいもの、いろいろな目の付け所があります。アイデアに富んだ作品をお待ちしています。応募資格は町内のグループ、町内在住者、町内企業いずれも可能です。なお、採用決定件数と交付金額は審査会で決定させていただきます。

詳細は新しいまちづくり係（☎62-9328 ☎9328）へお問い合わせください。

## 新まち通信

### ～明日のためにXIV～

詳しくは、新しいまちづくり係のホームページ  
新まち通信 <http://www.town.fujimi.nagano.jp> をご覧ください

## 富士見町乙事で栽培されている「彗星ラン」の出荷がピークを迎えています！



世界らん展出品予定の  
ニチレイ・マリ

「ハヶ岳 富士見高原産」と書かれた直径8cmのタグが付けられた赤や黄色、紫、白といった色とりどりの「彗星ラン」が、富士見町乙事の大型栽培ハウスで出荷のピークを迎えています。

彗星ランの栽培適地として、㈱ニチレイフラワー事業部が富士見町に進出してから3年目の冬を迎えた今期「富士見高原が栽培量、栽培面積ともに日本一であることをアピールし、同時に富士見町の知名度アップを図ることができないだろうか」と考え、タグを製作しました。」と、渡部フラワー事業部長は言います。

今は全ての彗星ランにタグが付けられ、全国の市場へ出荷されていますが、今期だけで約15万株が出荷されるといいますから、相当な効果が期待できます。昨年は、地域の皆様への感謝デーとして11月に第2回目のオープンハウスを開催するなど積極的にPRに務めました。施設には延べ300人のお客様が来場され、初めての試みとして行った寄せ植え体験やコサージュづくり体験を大勢の皆様楽しんでいただくことができ、徐々に「彗星ラン」の知名度が上がっていることを確信することができました。

㈱ニチレイでは、連絡をいただければ施設の見学も受け付けています。興味のある方はぜひ一度施設を訪れてみてください。寒い富士見高原の冬に色鮮やかな彗星ランは一見の価値がありますよ！

### 世界最大のらんフェスティバル ～世界らん展日本大賞2006～ 開催！

2月18日(土)から26(日)まで東京ドームで【世界らん展日本大賞2006】が開催されます。

富士見町からは中山植物園と㈱ニチレイフラワー事業部が出展、富士見町で栽培された和蘭や彗星ランが世界中から集められた10万株の蘭とともに幻想的な世界を創り出します。どうぞ、お出かけください。

【お問い合わせ ㈱ニチレイフラワー事業部 ☎62-8741】

新しいまちづくり係では、引続き彗星ランの知名度アップを目指し、PRに務めたいと考えています。

このコーナーに関する“ご意見ご感想”をお寄せください。

【お問い合わせ】総務課新しいまちづくり係

☎62-9328 ☎9328 ☎62-4481 e-mail: shinmachi@town.fujimi.nagano.jp



出荷作業に追われるハウス内